**幼児礼拝9月②**

**聖書④：山の上に舟を作る（ノアの箱舟）**

今日は「ノアの箱舟」というお話をしましょう。

前のお話では、カインとアベルが仲良く出来なかったので神様の国をつくれなかったというお話をしましたね。それから長いあいだ、人間の悪い心は無くなりませんでした。

神様を忘れてしまった人間は悪いことばかりをしました。神様はとっても悲しまれました。

どんなに、神様が、喧嘩をやめてほしい、と話しかけても、誰も神様の言葉を聞きません。

そして、悲しまれた神様は、

「人間はいつも、憎しみあい、傷つけあっている。私の声も届かない。いちどすべてをやり直そう」といわれ、ついに、たくさん雨を降らせて、すべての人間を滅ぼすことを決めたのです。

しかし、「ノア」だけは、神様のことを信じているよい心を持っていました。そこで、神様はノアに言われました。

「あなたはこれから大きな船を作りなさい」

ノアは、神様からの言葉を信じて、それから毎日船を作りました。さらに、神様はノアに「山の上」に舟を作りなさいと言われました。みんなの知っている船はどこにあるかな？海や川のそばにあるよね。

だけど、神様は山の上に作りなさいと言ったのです。普通なら、「そんな馬鹿な」と思ってしまいます。でも、ノアは、神様の言葉を信じて、ひたすら、山の上に船を造り続けました。

周りの人たちは、「山の上に船を作るなんておかしいんじゃないの」と、みんなでノアのことをバカにします。でも、ノアは、船づくりをやめませんでした。

なぜなら、神様との約束だったからです。そして、ノアは１００年以上もかかって箱舟を作りました。アダムとエバは神様との約束を守りませんでした。でも、ノアは神様との約束を守り抜いたのです。

どんなに人々に馬鹿にされても、ノアは、神様だけを信じて、愛して、約束を守ったのです。

神様はどれほどうれしかったでしょうか。

ノアは完成した箱舟に、たくさんの動物をのせました。これも神様との約束でした。

そして、最後、ノアの家族が、箱舟に乗り込みました。

すると・・・

たくさんの雨が降り始めました。その雨は、40日間も振り続けました。

たくさんの雨が集まって大きな水溜りができました。水たまりは、川のようになり、湖のようになり、最後には海のようになりました。箱舟に乗らなかった人は、全部流されてしまいました。箱舟にのった、動物とノアの家族は、助かったのです。

雨が止んで箱舟から出たノアは、神様にありがとうの気持ちで礼拝とお祈りをしました。

神様は二度と生きたものを殺さないと約束をしました。

すると空に大きな虹ができました。それはノアが神様との約束を守ったからです。神様はとても喜ばれたのです。みんなもノアが神様の言葉をずっと信じたようにお父さん、お母さんのお話をよく聞いて、今週１週間頑張りましょう。これでお話を終わります。ありがとうございました。